

# 川上澄生の全貌 出品作品リスト

**前期** 2022年9月10日(土) - 11月27日(日)

特別協力：栃木県立美術館・宇都宮美術館

\* 会期中一部展示替えを行う。各作品の展示期間は下記のとおり。

\* 『村の版画』第6号(通巻第6号)(No.65)、『村の版画』Ⅷ(通巻第8号)(No.66)は展示替えの際、ページ替えを行う。

\* 寸法は原則として画面寸法で縦×横(cm)の順に示し、立体作品は奥行×幅×高さ(cm)の順に示した。ただし、書籍等、画面寸法が計測できないものについては紙面寸法で示した。

\* 『村の版画』Ⅷ(通巻第8号)(No.66)の寸法は当館で採寸した表紙の寸法である。

\* 所蔵の記載のないものは鹿沼市立川上澄生美術館の収蔵である。

◆ 第1章 初期作品									
No.	作家名	作品名	制作年	技法・形状	寸法(cm)	備考	所蔵	展示期間	
								9/10-10/16	10/19-11/27
1		『クロバ』16号	1914(大正3)年頃		32.0×23.7	川上澄雄《夜の教会堂》、「霧の朝」短歌27首所収		○	○
2		『文章世界』第11巻第1号	1916(大正5)年		22.3×15.0	平峯劉吉「秋の夜の林間」所収	個人蔵	○	○
3	川上澄生	『中学世界』表紙図案	1918(大正7)年	水彩 紙	15.0×15.0	『中学世界』第22巻第1号表紙掲載 平成25年度 川上澄生美術館友の会寄贈		○	○
4	川上澄生	CHATEAU EN ESPAGNE	1917(大正6)～ 1920(大正9)年頃	墨 水彩 紙(半紙)	各33.6×12.3	全10図	栃木県立美術館蔵	○	○
5	川上澄生	朝の陽	1919(大正8)年頃	鉛筆 着彩 紙	22.0×14.8			○	○
6	川上澄生	如月の女	1919(大正8)年	木版多色刷 水彩 紙	33.0×22.8		栃木県立美術館蔵	○	○
7	川上澄生	春の鳥『主婦之友』3月号表紙案	1921(大正10)年頃	水彩 紙	21.7×14.0		栃木県立美術館蔵	○	○
8	川上澄生	星月夜『主婦之友』9月号表紙案	1921(大正10)年頃	水彩 紙	22.2×14.5		栃木県立美術館蔵	○	○
9	川上澄生	黒き猫	1922(大正11)年頃	木版二色刷 紙	28.2×9.2		栃木県立美術館蔵	○	○
10	川上澄生	うなぎ	1923(大正12)年	木版墨刷 紙	18.4×12.2	『詩と版画』第10輯(1925年)		○	○
11	川上澄生	春の伏兵	1924(大正13)年	木版墨刷 紙	23.5×32.9	第4回国画創作協会展(1924年)、 『川上澄生 創作版画集』第一輯(1927年)		○	○
12	川上澄生	幻想の阿媽港	1925(大正14)年	木版多色刷 紙	20.9×26.0	『村の版画』第2号(1925年)《阿媽港ノ景》と記載、 『川上澄生 創作版画集』第二輯(1927年)		○	○
13	川上澄生	夏の夜の夢	1925(大正14)年頃	木版二色刷 紙	17.5×22.5			○	○
14	川上澄生	初夏の風	1926(大正15)年	木版多色刷 紙	22.8×34.9	第5回国画創作協会展(1926年)、 『HANGA』第9・10輯(複製)(1926年)		○	○
15	川上澄生	ローマ字 初夏の風	1926(大正15)年	木版多色刷 紙	21.7×15.5	『川上澄生 詩と版画集』(1927年)《初夏の風》、 『版芸術』第14号(1933年)《はつなつの風》と記載			○
16	川上澄生	顔	1926(大正15)年	木版多色刷 紙	18.1×24.4	『川上澄生 詩と版画集』(1927年)		○	○
17	川上澄生	月の出	1926(大正15)年	木版多色刷 紙	21.5×30.7	第5回国画創作協会展(1926年)		○	○
18	川上澄生	風船乗り	1927(昭和2)年	木版多色刷 紙	20.2×24.3	『川上澄生 詩と版画集』(1927年)《風船乗》、 第6回国画創作協会展(1927年)		○	○
19	川上澄生	鬼ごと	1928(昭和3)年	木版二色刷 紙	28.6×37.7	第7回国画創作協会展(1928年)		○	○
20	川上澄生	的 三部作の内 狙う	1928(昭和3)年	木版多色刷 紙	22.0×31.4	第7回国画創作協会展(1928年)、 第2回卓上社展(1928年)、 第1回新樹社展(1928年)		○	○
21	川上澄生	的 三部作の内 放つ	1928(昭和3)年	木版多色刷 紙	21.9×31.5	第7回国画創作協会展(1928年)、 第2回卓上社展(1928年)、 第1回新樹社展(1928年)		○	○
22	川上澄生	的 三部作の内 当る	1928(昭和3)年	木版多色刷 紙	20.8×31.0	第7回国画創作協会展(1928年)、 第2回卓上社展(1928年)、 第1回新樹社展(1928年)		○	○
23	川上澄生	野球大会之図	1927(昭和2)年	木版多色刷 紙	22.0×28.5	第7回日本創作版画協会展(1927年)、 ロサンゼルス芸術オリンピック(1932年)		○	○
24	川上澄生	陸海軍	1933(昭和8)年	木版墨刷 手彩色 紙	23.5×33.0	第8回国画展(1933年)、 第3回日本版画協会展(日本現代版画展)(1933年)		○	○

◆ 《初夏の風》と棟方志功									
No.	作家名	作品名	制作年	技法・形状	寸法(cm)	備考	所蔵	展示期間	
								9/10-10/16	10/19-11/27
参考1	棟方志功	貴婦人と蝶々	1929(昭和4)年	木版多色刷 紙	11.3×14.1	棟方志功版画集 第一輯『星座の花嫁』(1931年)平成21年度 長谷川勝朗氏寄贈		○	
参考2	棟方志功	棟方志功 貴女等・彗星を観る	1928(昭和3)年	木版多色刷 紙	16.0×17.2	棟方志功版画集 第一輯『星座の花嫁』(1931年)平成21年度 長谷川勝朗氏寄贈		○	
参考3	棟方志功	棟方志功 ベチレヘムに聖堂を観る	1930(昭和5)年	木版多色刷 紙	17.0×24.3	棟方志功版画集 第一輯『星座の花嫁』(1931年)平成21年度 長谷川勝朗氏寄贈		○	
参考4	棟方志功	棟方志功 貴女・裳を引く	1930(昭和5)年	木版多色刷 紙	21.7×26.3	棟方志功版画集 第一輯『星座の花嫁』(1931年)平成21年度 長谷川勝朗氏寄贈			○
参考5	棟方志功	棟方志功 花か蝶々か	1929(昭和4)年	木版多色刷 紙	23.2×21.6	棟方志功版画集 第一輯『星座の花嫁』(1931年)平成21年度 長谷川勝朗氏寄贈			○
参考6	棟方志功	棟方志功 貴女行路	1930(昭和5)年	木版多色刷 紙	13.1×17.2	棟方志功版画集 第一輯『星座の花嫁』(1931年)平成21年度 長谷川勝朗氏寄贈			○
参考7		『日本版画』第4集	1951(昭和26)年		23.8×18.8	日本版画院刊 棟方志功「はつなつのかぜ」、《跣座菩薩》、川上澄生《初夏の風》所収		○	○
参考8	棟方志功	「はつなつのかぜ」原稿	1951(昭和26)年	ペン 紙	13.5×70.0	『日本版画』第4集掲載 平成30年度 金守嘉子氏寄贈		○	○

◆ 第2章 風景									
No.	作家名	作品名	制作年	技法・形状	寸法(cm)	備考	所蔵	展示期間	
								9/10-10/16	10/19-11/27
25	川上澄生	教会	1922(大正11)年頃	木版多色刷 紙	21.5×16.5		栃木県立美術館蔵	○	○
26	川上澄生	異国春光	1924(大正13)年	木版多色刷 紙	22.9×31.8	『川上澄生 創作版画集』第一輯(1927年)		○	○
27	川上澄生	アラスカ・ウナラスカ港	1926(大正15)年	木版多色刷 紙	22.3×29.0			○	○
28	川上澄生	虹	1966(昭和41)年	木版多色刷 紙	23.0×35.0	『アラスカ物語』(1966年)挿画 平成9年度 川上澄生美術館友の会寄贈		○	○
29	川上澄生	横浜海岸之図	1923(大正12)年	木版多色刷 紙	16.0×24.1	『詩と版画』第5輯(1924年)《横浜風景》、 第6回日本創作版画協会展(1924年)《震災以前横浜海岸之図》、『川上澄生 創作版画集』第一輯(1927年)		○	○
30	川上澄生	震災前の横浜山手	1923(大正12)年	木版多色刷 紙	15.7×23.8	平成8年度 川上澄生美術館友の会寄贈		○	○
31	川上澄生	銀座	1929(昭和4)年	木版多色刷 紙	18.0×24.1	「新東京百景」(1929年) 『版画CLUB』第1年第5号(1929年)		○	○
32	川上澄生	青山墓地	1929(昭和4)年	木版多色刷 紙	18.0×24.3	「新東京百景」(1929年)		○	○
33	川上澄生	丸ノ内曇日	1929(昭和4)年	木版多色刷 紙	18.1×25.1	「新東京百景」(1930年)		○	○
34	川上澄生	華厳滝	1929(昭和4)年	木版多色刷 紙	23.3×17.2	『日本新八景版画 第一輯 日光之部』(1929年) 第9回日本創作版画協会展(1929年)		○	○
35	川上澄生	神橋	1929(昭和4)年	木版多色刷 紙	16.8×23.4	『日本新八景版画 第一輯 日光之部』(1929年) 第9回日本創作版画協会展(1929年)		○	○
36	川上澄生	陽明門	1929(昭和4)年	木版多色刷 紙	16.8×23.5	『日本新八景版画 第一輯 日光之部』(1929年) 第9回日本創作版画協会展(1929年)		○	○
37	川上澄生	風景下野国	1925(大正14)年	木版多色刷 紙	14.8×22.0	『HANGA』第6輯(1925年)《風景》と記載		○	○
38	川上澄生	風見ノアル風景	1927(昭和2)年	木版多色刷 紙	22.4×31.3	第7回国画創作協会展(1928年)、 『川上澄生 創作版画集』第三輯(1928・30年)		○	○
39	川上澄生	野州大谷秋景	1929(昭和4)年	木版多色刷 紙	21.7×29.7	第9回日本創作版画協会展(1929年)		○	○
40	川上澄生	時計店の図	1930(昭和5)年	木版多色刷 紙	29.1×21.3	第2回新樹社展(1930年)		○	○
41	川上澄生	男体山雪景	1938(昭和13)年頃	木版二色刷 紙	25.1×32.7	「新日本百景」日本版画協会選		○	○
42	川上澄生	宇都宮新地風景	1940(昭和15)年	木版墨刷 手彩色 紙	23.6×36.6			○	○
43	川上澄生	えぞがしま地図	1957(昭和32)年	木版墨刷 手彩色 紙	28.1×22.3			○	○
44	川上澄生	樽前山雪景	1946(昭和21)年	木版多色刷 紙	9.4×20.2			○	○

No.	作家名	作品名	制作年	技法・形状	寸法(cm)	備考	所蔵	展示期間	
								9/10-10/16	10/19-11/27
45	川上澄生	サイロのある風景	1948(昭和23)年	木版多色刷 紙	12.1×18.2	版画集『苦小牧』		○	○
46	川上澄生	王子製紙	1948(昭和23)年	木版多色刷 紙	13.6×18.4	版画集『苦小牧』		○	○
47	川上澄生	宇都宮女子高等学校(正門)	1950年代	木版多色刷 紙	7.3×12.0	平成22年度 中里恒夫氏寄贈		○	○
48	川上澄生	栃木會館	1955(昭和30)年	木版多色刷 紙	12.6×8.8	栃木會館 縣立圖書館落成記念繪はがき		○	○
49	川上澄生	縣立圖書館	1955(昭和30)年	木版多色刷 紙	8.5×12.5	栃木會館 縣立圖書館落成記念繪はがき		○	○
50	川上澄生	宇都宮市庁舎	1956(昭和31)年頃	木版墨刷 紙	18.7×18.3			○	○

### ◆ 第3章 自画像

No.	作家名	作品名	制作年	技法・形状	寸法(cm)	備考	所蔵	展示期間	
								9/10-10/16	10/19-11/27
51	川上澄生	自画像	1920(大正9)年	鉛筆 紙	22.5×14.0		個人蔵	○	○
52	川上澄生	自画像	1921(大正10)年	水彩 紙	19.0×12.7		個人蔵	○	○
53	川上澄生	大正十年 自画像	1921(大正10)年	水彩 紙	38.0×29.2	平成21年度 小針直哉氏寄贈		○	○
54	川上澄生	自画像	1921(大正10)年	水彩 紙	50.8×34.5		栃木県立美術館蔵	○	○
55	川上澄生	自画像(スケッチブック2)	1923(大正12)年	鉛筆 紙	24.5×18.4	平成6年度 川上澄生美術館友の会寄贈		○	○
56	川上澄生	自画像	1933(昭和8)年	水彩 紙	25.0×16.0		個人蔵	○	○
57	川上澄生	自画像	1933(昭和8)年	木版墨刷 紙	15.4×15.0			○	○
58	川上澄生	へっぼこ先生	1935(昭和10)年	木版墨刷 紙	19.6×13.6	『糸げれすいろは人物』(1935年)挿画		○	○
59	川上澄生	自画像	1953(昭和28)年	木版墨刷 手彩色 紙	14.0×9.3			○	○
60	川上澄生	我が師父アンリ・ルソー	1956(昭和31)年	木版墨刷 紙	13.3×8.8			○	○
61	川上澄生	自画像	1971(昭和46)年	木版単色刷 紙	8.0×7.4			○	○

### ◆ 第4章 版画誌

No.	作家名	作品名	制作年	技法・形状	寸法(cm)	備考	所蔵	展示期間	
								9/10-10/16	10/19-11/27
62		『HANGA』第1輯	1924(大正13)年		24.6×19.4	HANGA NO IE刊 表紙:川上澄生 川上澄生《アラスカウナラスカ港 或る教会堂》所収		○	○
63		『詩と版画』第12輯	1925(大正14)年		26.5×19.0	詩と版画社刊 表紙:川上澄生 川上澄生《賭博者》、「アラスカ追想詩篇2」所収		○	○
64		『版藝術』第17号(第2年8月号)	1933(昭和8)年		28.2×20.4	川上澄生版画集 機械刷 白と黒社刊		○	○
65		『村の版画』第6号(通巻第6号)	1925(大正14)年		31.9×26.7	表紙:野澤岩蔵 川上澄生《風景》、《静物》所収	宇都宮美術館蔵	○	○
66		『村の版画』Ⅷ(通巻第8号)	1929(昭和4)年		33.5×25.8	表紙:篠崎喜一郎、中表紙:川上澄生 川上澄生《静物》、《紅毛女人之図》、《失題》2点、 《年賀状》所収	宇都宮美術館蔵	○	○
67		『刀』第1期第3輯	1928(昭和3)年		27.3×19.8	表紙:川上澄生 川上澄生《菊》所収 平成4年度 小林二郎氏寄贈		○	○
68		『刀』第1期第7輯	1930(昭和5)年		27.3×19.8	表紙:川上澄生 川上澄生《風景》所収 平成4年度 小林二郎氏寄贈		○	○
69		『鈍刀』11号	1953(昭和28)年		19.2×13.5	表紙:川上澄生 川上澄生《年賀状》所収 平成22年度 中里恒夫氏寄贈		○	○
70		『鈍刀』123号	1972(昭和47)年		19.5×13.3	表紙:川上澄生 川上澄生《上野公園》所収 平成20年度 坂本巨摩紀氏寄贈		○	○
71		『版芸』20号	1964(昭和39)年		27.4×19.7	表紙:川上澄生 川上澄生《アラスカの野の草》所収 平成21年度 荒井宗明氏寄贈		○	○

◆ 第5章 デザイン

No.	作家名	作品名	制作年	技法・形状	寸法(cm)	備考	所蔵	展示期間	
								9/10-10/16	10/19-11/27
72	川上澄生	ろまんちっく手摺千代紙3	1935(昭和10)年	木版多色刷 紙	32.5×22.5	版画荘刊 平成11年度 仲田淳子氏寄贈		○	
73	川上澄生	ろまんちっく手摺千代紙4	1935(昭和10)年	木版多色刷 紙	32.2×22.6	版画荘刊 平成11年度 仲田淳子氏寄贈		○	
74	川上澄生	ろまんちっく手摺千代紙5	1935(昭和10)年	木版多色刷 紙	32.5×22.5	版画荘刊 平成11年度 仲田淳子氏寄贈		○	
75	川上澄生	ろまんちっく手摺千代紙9	1935(昭和10)年	木版多色刷 紙	32.7×22.5	版画荘刊 平成11年度 仲田淳子氏寄贈		○	
76	川上澄生	ろまんちっく手摺千代紙13	1935(昭和10)年	木版多色刷 紙	32.6×22.7	版画荘刊 平成11年度 仲田淳子氏寄贈			○
77	川上澄生	ろまんちっく手摺千代紙14	1935(昭和10)年	木版多色刷 紙	32.5×22.7	版画荘刊 平成11年度 仲田淳子氏寄贈			○
78	川上澄生	ろまんちっく手摺千代紙15	1935(昭和10)年	木版多色刷 紙	31.8×22.8	版画荘刊 平成11年度 仲田淳子氏寄贈			○
79	川上澄生	ろまんちっく手摺千代紙20	1935(昭和10)年	木版多色刷 紙	32.5×22.5	版画荘刊 平成11年度 仲田淳子氏寄贈			○
80	川上澄生	EX LIBRIS 中村二三子	1957(昭和32)年	木版墨刷 手彩色 黄紙	7.4×5.9			○	○
81	川上澄生	坂本一敏 蔵書票「長崎平戸風景」	1958(昭和33)年	木版多色刷 紙	7.3×5.8			○	○
82	川上澄生	河合義郷 蔵書票「紙漉の図」	1963(昭和38)年	木版二色刷 紙	6.5×6.5			○	○
83	川上澄生	長谷川勝三郎 蔵書票「船首」	1965(昭和40)年	木版墨刷 手彩色 紙	8.1×5.2	『川上澄生蔵書票作品集』(1965年) 吾八刊		○	○
84	川上澄生	濱田四郎 蔵書票「牡蠣」	1965(昭和40)年	木版多色刷 紙	5.2×7.7	『川上澄生蔵書票作品集』(1965年) 吾八刊		○	○
85	川上澄生	田中靖二 蔵書票「地球儀」	1967(昭和42)年	木版多色刷 紙	7.6×6.0			○	○
86	川上澄生	植木須美子 蔵書票「南蛮船」	1971(昭和46)年	木版多色刷 紙	8.1×6.2			○	○
87	川上澄生	高橋啓介 蔵書票「八角時計」	1972(昭和47)年	木版多色刷 紙	8.4×5.5			○	○
88	川上澄生	岩佐東一郎 蔵書票	制作年不詳	木版墨刷 手彩色 紙	6.7×4.7			○	○
89	川上澄生	『とらむぶ絵』	1939(昭和14)年	木版墨刷 手彩色 紙	各10.8×7.2	全54枚 平成13年度 川上澄生美術館友の会寄贈		○	
90	川上澄生	『四季の楽しみ西洋骨牌』	1960(昭和35)年		27.0×20.7	吾八刊 限定50部			○
91		塚越亨生著『亨生全集』第1巻	1917(大正6)年		19.5×13.5	装幀:平峯劉吉 東京堂刊 令和2年度 川上澄生美術館友の会寄贈		○	○
92		『ナイルの岸』新作小唄第16篇	1922(大正11)年		17.7×11.4	装幀:川上澄生 山野楽器店刊		○	○
93		『池の真菰に』新作小唄第24篇	1922(大正11)年		18.0×11.6	装幀:川上澄生 山野楽器店刊		○	○
94		與田準一著『猿と蟹の工場』	1935(昭和10)年		17.8×15.7	装幀:川上澄生 版画荘刊		○	○
95		萩原朔太郎著『猫町』	1935(昭和10)年		19.4×15.1	装幀:川上澄生 版画荘刊		○	○
96		井伏鱒二著『集金旅行』	1937(昭和12)年		18.7×13.4	装幀:川上澄生 版画荘刊		○	○
97		坪田譲治著『善太と三平のはなし』	1939(昭和14)年		19.2×13.0	装幀:川上澄生 版画荘刊		○	○
98		更科源藏著『河童暦』	1946(昭和21)年		20.2×15.4	装幀:川上澄生 鶴文庫刊 特装50部		○	
99		長岡輝子著『詩暦』	1950(昭和25)年		21.0×15.7	装幀:川上澄生 ユリイカ社刊 平成11年度 吉田喜彦氏寄贈		○	
100		福永武彦著『ある青春』	1948(昭和23)年		18.5×13.4	装幀:川上澄生 北海文学社刊		○	
101		岡崎清一郎著『韜晦乃書』	1951(昭和26)年		18.6×13.2	装幀:川上澄生 岩谷書店刊			○
102		永井龍男著『石版東京圖繪』	1967(昭和42)年		24.5×16.6	装幀:川上澄生 中央公論社刊 限定300部			○